

単
元
名

わくわく・どきどき SDG s ジュニアプロジェクト

教科書出版社名 (ー)

○ 中学校 (2) 年 教科等 (総合的な学習の時間)

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

(教科等で付けたい力)

- ・地域や社会にある課題を知り、その問題解決に向けて他者と協働して考える力

(学校図書館等の活用で付けたい力)

- ・様々な資料から、自分が必要な資料を選び活用する力

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

- 情報収集…目的に応じて資料やタブレット端末で調べ、必要な情報を集める。
- 整理・分析…課題を解決するために調べたことを班内で共有し、情報を整理する。
- まとめ・表現・発信…整理した情報をもとに考えたことをまとめ、発表する。

学習の展開 (全 10 時間) 学校図書館等を活用した時間は ☆ 印

第 1 次 ☆	第 1 時	SDG s が何かを調べ、自分が興味のある項目について取組みのある企業やその取組み内容について調べる。
第 2 次 ☆	第 2 時～ 第 8 時	クラス内で、テーマごとの班に分かれ、それぞれの問題に対する持続可能な解決策を考える。
第 3 次	第 9 時・ 第 10 時	クラス内発表を行い、クラス代表を決める。 クラス代表による校内発表会を行い、学校代表を決める。 学校代表に選ばれた班は、わくわく・どきどき SDG s ジュニアフォーラムへエントリーを行う。

☆学校図書館等活用（本時）の学習

本時のねらい
班で選んだテーマで考えられる問題を挙げ、資料を活用しながら、持続可能な問題解決策を考える。

学習展開

時間 (分)	主な学習活動	指導上の留意点
10	1. 単元計画についての説明を聞き、今後の見通しを立てる。 ・発表までにどのように進めればよいのかを班で計画する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">班で選んだテーマの問題の、持続可能な解決策を考えよう</div>	・生徒が活動の見通しを立てられるようにする。
35	2. 資料を活用しながら、解決策を考える。 ・図書館資料やインターネット資料を活用しながら、各班で選んだテーマの具体的な問題点をあげる。 ・企業の取組みについても調べ、参考にする。 調べたことは1件につき1枚の情報カードにまとめ、集めた情報を整理しながら話し合いをすすめる。 ・資料や企業の取組みを参考にしながら、解決策を考える。	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">SDGsの17の項目に関する図書館資料をそろえ、項目ごとに展示。</div> 資料や企業の取組みをそのまま使わないように注意しておく。
5	3. 今日の振り返りと次回連絡 ・各班、進捗を確認し、次回の確認をする。	再度単元計画を振り返り、発表に向けての進捗を意識させる。

図書館活用ポイント

情報カード		
作成者	調べた年月日	
	年	月 日
調べたいこと(例について調べものかを記入)		
参考文献(参考にした図書資料)※巻目を参考に記入		
本のタイトル		
著書名	出版社名	参考したページ数
参考WEBサイト(参考にしたインターネットサイトを記入)		
インターネットサイト名(わかれほ)		
参考URL		
https://		
情報メモ		

